

「無人島アドベンチャーキャンプ2018」募集要項

【無人島キャンプのねらい】

近年、コミュニケーション能力や他人を思いやる心などの豊かな人間性を育み、様々な自己決定の経験を通して精神的な自立が促せるよう、各発達段階に応じた体験活動の推進が求められている。

無人島における集団生活は、豊かな自然環境に恵まれ、体験活動の場として大きな可能性を持つ反面、「不便」「不足」「不自由」な厳しい生活環境となる。その中で、各地域から集まった仲間たちと協働し、対峙する困難を乗り越えることで、協働や挑戦する事の大切さを学ぶことができる。また、人間の力が及ばない自然の偉大さに気づかせ、自然、家族、仲間への感謝の念を育むとともに、無人島で「生きる」技能を学び、その実践を通して自信を持たせることで自立を促すことを目的とする。

○期 日：平成30年7月23日（月）～7月29日（日）6泊7日

○場 所：国立沖縄青少年交流の家海洋研修場および渡嘉敷村儀志布島

○対 象：小学5年生～中学3年生 24名（小学生12名、中学生12名）

○参加費：10,000円（食事代、保険代、Tシャツ代、雑費等）

※参加費以外に泊～渡嘉敷間の往復船舶代として小学生1,500円、中学生3,000円が必要になります。

○申し込み：留意事項をご確認の上、別紙の申込書を記入してE-Mail、FAXまたは郵送にてお申込みください。

（E-Mail、FAXでのお申込みの際は、送信後にお電話にて確認をお願いいたします。）

○受付期間：平成30年6月9日（土）～6月16日（土） 必着

※応募者が多数の場合は、様々な年齢、地域、学校から参加できるように、学年・性別・地域や学校などを考慮し、厳正な抽選を行います。また、申込書の「無人島キャンプの目標」への記入（本人直筆）をお願いいたします。

※抽選後、結果報告は6月23日（土）までに必要書類の発送をもってかえさせていただきます。尚、抽選もれの人には6月26日（火）までに電話にて連絡いたします。

○持ち物

・着替え ・水着（ラッシュガード：長袖） ・マリンシューズ（運動靴でも可） ・帽子 ・水泳帽 ・サンダル（クロックス型は砂をかんで不便です） ・タオル ・軍手 ・雨合羽 ・水筒（1.0～1.5リットルペットボトル可） ・洗面用具 ・リュックサック ・ヘッドライト（頭部装着用ライト） ・予備乾電池（ヘッドライト用） ・筆記用具 ・健康保険証（写し可） ・日焼け止めクリーム ・サングラス ・常備薬 ・参加費（渡嘉敷島で初日に徴収します）

上記の物以外は持ってこないでください。

○参加にあたっての留意事項

・那覇市泊港「とまりん」まで保護者の送迎を原則とします。

【送り】7月23日（月）9:00 受付した後に乗船券の購入となります。渡嘉敷島までは交流の家職員が引率します。

【迎え】7月29日（日）17:10 那覇市内にて報告会（17:30～18:30）を行います。

・主催者側の判断により、プログラム途中での保護者への引き渡しもありえます。その際、那覇市泊港までの迎えをお願いします。

・天候によって日程の短縮、宿泊場所の変更が生じる場合があります。

・特別に体を鍛えたり、豊富なキャンプ経験などの必要はありませんが、参加者は健康であることが必須条件です。参加決定者には後日、医療機関発行の健康調査書を提出していただきます。

・キャンプ中は十分な水分補給が可能ですが、漁労活動の状況等によっては、多少、空腹で過ごすことも考えられます。また、食材は捕獲した魚や貝が中心となり、食物アレルギー等への対応は困難ですので、あらかじめご了承ください。

・無人島を楽しむ企画ではありません。厳しい生活環境の中、様々な困難を乗り越える体験を重視したプログラムです。そのため、無人島での生活を含む7日間を集団で生活する「このキャンプに参加したい」という本人の強い意志が必要となります。

月 日(曜)	活 動 内 容 (天候等により変更になる場合があります)					宿泊場所
	午 前		午 後		夜 間	
7月23日(月)	〈渡嘉敷港へ移動〉 開講式	弁当	班の話し合い 野外活動基礎研修	野炊	装備品パッキング ふりかえり	キャンプ場
7月24日(火)	軽食	儀志布島へ 大型カヌーにて移動	野炊	スノーケリング練習 漁労講習会	野炊	ボンファイヤー ふりかえり
7月25日(水) 7月26日(木)	野炊	班別活動 漁労活動、塩づくり	野炊	班別活動 漁労活動	野炊	ボンファイヤー ふりかえり
7月27日(金)	野炊	ソロ活動 漁労活動	野炊	ソロ活動 漁労活動	野炊	ソロ活動
7月28日(土)	野炊	班別活動 漁労活動	野炊	班別活動 漁労活動	野炊	分かち合いの集い
7月29日(日)	軽食	機材撤収 移動(船) 機材片付け	弁当	ふりかえり アンケート・感想文記入	〈那覇泊港へ移動〉 無人島キャンプ報告会～解散	キャンプ場 那覇市内

問合せ先 〒901-3595 沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷2760 国立沖縄青少年交流の家 企画指導専門職 眞壁 義隆
TEL 098-987-2306 HP <http://okinawa.niye.go.jp/>
FAX 098-987-2318 E-mail: okinawa@niye.go.jp

無人島アドベンチャーキャンプ 2018 申込書

FAX : 098-987-2318
E-mail : okinawa@niye.go.jp

平成 年 月 日

フリガナ		性別	男・女	年齢	歳	学年	小・中 年
名前							
住所	(〒 -)	学校名					
無人島 キャンプの 目標							
Tシャツ サイズ	140	150	SS	S	M	L	※○で囲んで下さい。 ※サイズについては下表を参考にしてください↓

Tシャツサイズ	サイズ	140	150	SS	S	M	L
	身長	137cm	148cm	157cm	163cm	170cm	179cm

保護者名		
電話番号	E-mail	
無人島での 生活におい て運営側に 求める配慮 事項		

※申込みいただいた個人情報は、本事業の目的以外には使用しません。
※本事業での様子を撮影した写真や映像は、報告書や広報等（HPも含む）で利用することがありますので不都合のある場合は事前にご相談ください。また、調査研究のためのアンケート等にご協力いただきます。

【本件担当】
国立沖縄青少年交流の家
企画指導専門職 真壁義隆
TEL : 098-987-2306 FAX : 098-987-2318

無人島

アドベンチャーキャンプ® 2018

～ 協働、挑戦、感謝 君の夏 ～

挑戦者求む

国立沖縄青少年交流の家



期 日：平成30年7月23日（月）～29日（日）
場 所：沖縄県 慶良間諸島 儀志布（ギシップ）島
対 象：無人島生活に挑戦したい小学5年生～中学3年生
募集期間：平成30年6月9日（土）～16日（土）



- ・キャンプ中は十分な水分補給が可能です。漁労活動の状況等によっては、多少、空腹で過ごすことも考えられます。また、食材は捕獲した魚や貝が中心となり、食物アレルギー等への対応は困難ですので、あらかじめご了承ください。
- ・無人島を楽しむ企画ではありません。厳しい生活環境の中、様々な困難を乗り越える体験を重視したプログラムです。そのため、無人島での生活を含む7日間を集団で生活するこのキャンプに参加したいという本人の強い意志が必要となります。

主催：国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家

後援：沖縄県教育委員会 渡嘉敷村 渡嘉敷村教育委員会 琉球新報社 沖縄タイムス社

問合せ先 〒901-3595 沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷2760 国立沖縄青少年交流の家 企画指導専門職 眞壁 義隆
TEL: 098-987-2306 HP: <http://okinawa.niye.go.jp/>
FAX: 098-987-2318 E-mail: okinawa@nive.go.jp